

# NEWS



陸協ひろしまニュース  
財団法人 広島陸上競技協会

第 62 号

殻破り 北京へ疾走  
佐藤 敦之



asics

陸上人

男子マラソン

# FILE003

佐藤 敦之

中国電力

Atsushi Sato

## 殻破り — 北京へ疾走

プロフィール | 佐藤 敦之(さとう・あつし)  
1978年5月8日生まれ / 福島県会津若松市出身 / 170cm / 55kg / 会津若松四中—会津高一早大 / 中国電力

主な成績 | 1991年・全日本中学校選手権1年1500m9位 / 1992年・全日本中学校選手権2年1500m優勝 / 1993年・全日本中学校選手権1500m2位、3000m2位 / 1995年・全国高校総体5000m5位 / 1996年・全国高校総体5000m5位 / 2000年・びわ湖毎日マラソン4位(2時間9分50秒日本学生新記録) / 2003年・パリ世界選手権男子マラソン10位 / 2004年・全日本実業団駅伝5区区間賞 / 2007年・全日本実業団駅伝5区区間賞、世界ロード選手権ハーフマラソン9位(1時間0分25秒日本新記録、福岡国際マラソン3位)



### 若武者は北京へ

東北・会津生まれのマラソンランナーが広島にやって来て7年目の冬、ようやく宿願を果たした。2007年12月2日の第61回福岡国際マラソンで左手を高々と振り上げて3位ゴール。日本人選手最高の3位フィニッシュは、歴代4位の好タイム(2時間7分13秒)のみならず、翌年夏の北京五輪代表の座を手繰り寄せた。新たな「マラソン王国」中国電力は、大阪世界選手権5位の尾方剛とともに、殻を破り一回り成長した若武者佐藤敦之を北京へ送り込む。

\*

「走る修行僧」とは、かつてマラソンの第一人者だった瀬古利彦(早大—エスビー食品、現日本陸連理事)の異名である。雑念を振り払い、一心に路面をひた走る姿がそう形容された。だが、瀬古は「アツシ(佐藤)こそ本当の『修行僧』だ」と言った。走りのためには日ごろ

から生活のすべてを打ち込み、徹底してきた。

しかし、そんなストイックさが災いした。しばしば自分を追い込み、過緊張が力みを招いた。ここぞというレースの勝負どころで失速し、好結果を逃してきた。前回、アテネ五輪(2004年)の代表選考レース、びわ湖毎日では35kmから遅れ、結局4位。代表を逃している。

「昨シーズンはポイント練習の質を上げて、つなぎの練習を減らすなど練習スタイルを変えてみた。それまではトラックも駅伝もマラソンもすべて全力を出してきた。練習でもそう。それが慢性疲労をきたし、調子を戻すのに時間がかかった。

周囲は「マラソン」「マラソン」と期待し、自分自身もいい結果を出そうと考えすぎる余り、自分で自分を追い込んでしまっていた。駅伝とマラソンはまったく別物と考えるようになった」

\*

### 自分のスタイルはスピード型

福岡国際マラソンの好成績には伏線があった。直前の10月14日、イタリア・ウディネでの世界ロード選手権で強豪たちと競い、1時間0分25秒の日本新記録で9位に入っていた。あらためて、自分の持つスピードに自信を深めていたのだ。

「その前の7月の札幌国際ハーフでもいい記録(3位・1時間1分38秒)が出ていて、福岡での外国勢との争いを頭に描いて世界ハーフに臨んだ。最初の5kmが13分50秒台のハイペースで行けた。怖がらず、リラックスして走れた。力まず、最後の競り合いでギアチェンジもできた。新しい練習パターンが間違いなくプラスになっていた。自分はスピード型なんだと

実感したのが大きな自信になった」

\*

### 妻という大きな存在

昨年は自身の環境も大きく変化した。7月7日に女子800m日本記録保持者の杉森美保(ナチュリル)との婚姻届を出し、9月16日に挙式した。妻もトラックで北京五輪出場を目指す。練習拠点は福島のため離れ離れに暮らすのが、新妻の存在は大きいという。

「福岡のレースでは10日前に広島に来てくれてサポートしてくれた。給水ボトルの準備もしてくれるなど随分助かった。これまで試合の2週間ぐらい前になると1人でレースのことばかり考えて消耗していただけに、(妻の存在が)気持ちを落ち着け、プラスに作用している。普段は離れていても電話やメールで会話しており、心配ない」

\*

### 郷土の大先輩! 円谷さんに負けないように

3月10日、北京五輪代表に決定し郷里福島では大騒ぎとなった。里帰りすると大歓迎を受けた。福島からの男子マラソン五輪ランナーは、1964年東京五輪の故円谷幸吉(自衛隊体育学校)以来、44年ぶりの快挙だった。



写真: 昨年の福岡国際マラソンで五輪代表を手中にし、妻の美保さんと握手する佐藤選手(寺田辰朗氏提供)

「円谷さんのことは親から聞いて知っていた。早稲田にいたころから意識していた。生家(福島県須賀川市)に行ったこともある。メダルやシューズなどの遺品も見た。同じマラソンランナーとして、郷土の先輩に負けないよう頑張りたい」

\*

福島の大先輩ランナーは見事に銅メダルを胸にした。僚友尾方とともに乗り込む北京で、再び世界の強豪に挑む。(敬称略) (W)



中国電力は中国5県に電力を供給する会社であるため、当社陸上競技部員のほとんどが地元の出身者です。佐藤選手は福島県出身。早稲田大学の後輩という以外は、縁のない選手だと思っていました。

当時の早稲田大学競走部の駅伝監督、遠藤司君は大学、そしてエスビー食品で同僚でした。遠藤君から、彼がマラソンを走りたいと言っている、ついては、マラソンについて話してくれないか、ということで会いに行きました。話してみると、今時こんなに競技一筋の選手がいるのかと驚きました。食事をした後タクシーで寮まで送っていかうとすると、歩いて帰るというのです。走る基本は歩くこと、エレベーターもエスカレーターも使わない、生活の全てが競技につながると。

私は5年間、瀬古利彦選手（現JOC理事）を育てた、中村清監督に指導を受けました。おそらく、今の選手は中村監督のもとでは、3日ともた

ないでしょう。それくらい厳しい競技生活でした。でも、佐藤選手は、監督が求めたことを、自らの情熱でやっていました。これは、すごい選手になる。そこで、自分の思いを手紙にしました。その時彼はすでにマラソン学生記録で走っており、勧誘は引く手あまたでした。

普通なら関東の企業に入ります。それでも、彼は縁もゆかりもない広島に来てくれました。しかし、それから順調な競技生活がおくれたわけはありませんでした。頑張りすぎてしまうため、幾度かオーバートレーニングになり、走れなくなることがありました。苦しかったと思います。それでも、競技生活の危機を克服し、ついに、オリンピックの切符を手に入れました。

世界で戦うというのは、生易しいものではありません。しかし、幾度の困難を克服した経験は、きっと厳しい戦いの糧になるでしょう。

中国電力陸上競技部 監督 坂口 泰

## 第42回織田幹雄記念国際陸上競技大会

### 第42回織田幹雄記念国際陸上から学ぶべきもの

本大会を振り返る上でどうしても触れなければならないこと。それは、女子100mハードル競技でのハードル設置ミスである。選手に本当に申し訳なく、競技運営に携わった者として、競技団体として痛恨の極みである。失敗は、いつも起こるべきして起こるものであるが、起責の念は消えない。今後の競技運営において、この思いを大切に持ち続け、選手のための競技運営に一層の努力を積み重ねたい。

さて、このような大きな課題を背負ってはしまったが、今回の大会運営は、来年度の日本選手権運営の初めの一步として取り組んだことには間違いない。そして、大会準備を始め、当日の大会運営は、この日まで

培われてきた多くの先輩諸氏の努力と本協会の組織力と運営能力を土台として、前回大会までの反省と課題を解決しながら、工夫と努力を積み重ねたことも事実である。評価すべき点はいくつもあり、それらが消え去るものでもないとも考える。

それらを土台として、今一度、原点に戻って、振り返り、見直し、さらに磨きをかけるということだと肝に銘じ実践すること。それが、あのレースを懸命に走った、一期一会のレースとして北京を目指して走った選手に対する償いであり、今後、我々が成すべき誠意と真実であると考えている。

競技委員長 河野 祐二

### ホームストレッチで好記録! 広島ビッグアーチ

「朝原、A標準突破!」第42回織田記念陸上大会において男子100m予選でいきなり好記録が誕生した。女子100m福島千里も日本タイ記録。昨年の大会では池田久美子が100mHにおいて日本記録にあとわずかと直線競技で例年好記録が出ている。

'94年広島アジア大会時にできた競技場、しかも来年開催される日本選手権に備えて走路の改修をしないといけないと指摘されたトラックにおいてである。完成した時点では、グランド硬度が高めで高速トラックの

評価はあったが、十数年を経てもその効果を発揮していることになる。

さらに、競技場の造りがすり鉢状でホームストレッチ側では第1コーナー、第4コーナーに設けられているゲートのシャッターの開け閉めによって多少の追い風の調整が可能となり、走りやすい条件を作り出すことができる。400mの選手が第2コーナーで急に向かい風を受け、走り難い状況においてもホームストレッチでは適度な追い風で走ることができる。

強化委員長 中野 繁

### 環境にやさしい陸上競技 — 第42回織田記念での取り組み —

4月29日（火・祝）に開催された第42回織田幹雄記念国際陸上競技大会において、JAAFグリーンプロジェクトの趣旨に賛同した植樹を行った。

自然環境の破壊等が大きな社会問題になっている中、数年前から「環境にやさしいこと、自然環境へのお返しを陸上競技大会でできないか」と考えていました。そんな折、「チーム・マイナス6%」の団体登録をした日本陸連の理事・評議員会（2008.3.10）において「JAAFグリーンプロジェクト」が決定され、広島市の協力を得て織田記念大会で植樹を行うことになった。

当日は、織田モニュメントがある広場において、広島陸協亀井郁夫会長、日本陸連澤木啓祐専務理事、選手代表佐藤敦之さん（中国電力）の三人で里桜1本が植えられた。植樹等は毎年行う予定です。自然環境に対する皆さんのやさしい思いにつつまれた陸上競技場になっていくことを期待している。

専務理事 東川 安雄



写真：植樹をする佐藤選手

# 北京へ復活、為末3度目五輪へ

第92回日本選手権は6月26日から4日間、神奈川県川崎市の等々力競技場であり、男子400m障害は為末大（APF）が49秒17で優勝した。2年連続7度目優勝の為末は、北京五輪参加標準記録A（49秒20）を再度突破するとともに、2000年シドニー、04年アテネに続く3大会連続の五輪出場を決めた。同月30日の日本陸連理事会で正式発表された。

逆境にあってこそ、真価を発揮する男である。為末が執念で、五輪代表の座を手繰り寄せた。

6月27日午後7時35分、等々力競技場の第7レーンで為末はスタートを切った。前日の予選（2組）は1位通過ながら50秒87。決勝の8人のうち、最下位のタイムであった。

ライバルは今季好調な第3レーンの成迫健児（ミズノ）。5月の静岡国際、大阪GP、北京のブレ五輪と3連勝している。誰の目にも23歳で上り坂の成迫優位は明らかだった。ましてや、為末は大きな不安を抱えていた。春先から両ふくらはぎの痛みに悩まされ、アキレス腱を故障。一度も満足なハードル練習ができぬまま「危機的な状況」で五輪代表選考会を迎えていた。一度だけハードルに挑戦した6月14日の福岡大記録会は51秒28も要していた。

予選は何とかクリアしたものの、30歳の為末は追い詰められていた。前夜は一睡もできなかったという。決勝で惨敗すれば、北京行きは絶望となり現役引退の悪夢が待ち受ける。それでも為末は果敢に勝負を挑んだ。

「2位狙い」のはずだった。しかし、本能的に突っ込んだ。バックストレートで首位に立った。リズムカルなハードリングで成迫を引き離す。終盤並びかけられたものの、最後の直線で再びリードを広げた。

思えば、状況は3年前、2005年ヘルシンキ世界選手権決勝と似通っていた。同じ第7レーン、持ちタイムも最下位の8番目。この時は、驚異の粘りで銅メダルを手にしていた。

ヘルシンキの再現を等々力で演じた。両腕を天に突き上げ、全身で勝利の喜びに浸った。これほどの喜びようはいつ以来だったろうか。「これまでの競技人生で一番プレッシャーが大きくて、逃げ出したい気持ちもあった」とレース後話した。不安に打ち勝ち、ライバルを下し、やっとつかんだ五輪切符だった。

「五輪は出られないものと覚悟していた」自らの不調。だが、奇跡の復活を成し遂げて、「北京（五輪）でも何かが起きるかもしれない」と思うようになった。

五輪初出場のアテネは1次予選でハードルを引っかけて転倒、2度目のアテネは準決勝3着で敗退した。2度の銅メダルの世界選手権に比べ、思い出は苦い。競技生活の総仕上げとなるに違いない北京で、再び奇跡に挑む。

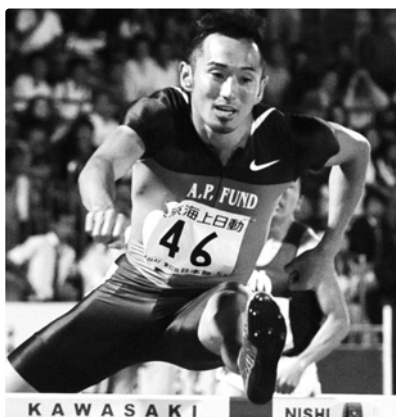


写真:日本選手権男子400m障害を49秒17で制し、北京五輪代表を決めた為末大（共同通信社提供）

## 為末 大（ためすえ・だい）

1977年5月3生まれ、広島市佐伯区出身。170cm、66kg。広島市五日市中央小―五日市中―皆実高一―法政大。大阪ガスを経てAPF（アジアパートナーシップファンド）所属。

93年全国中学校選手権100m、200mで優勝、ジュニア五輪で200m21秒36の中学新。このシーズンは100m、200m、400m、走り幅跳び、三種競技A、同Bの6種目で日本中学ランキング1位。

94年国体少年男子B100m、400mで二冠。96年インターハイ400mでジュニア日本新（46秒27）、世界ジュニア（シドニー）400mで4位。同年の広島国体は400m45秒94、400m障害49秒09のジュニア新で優勝した。

法政大に進学して400m障害に専念。4年の2000年にシドニー五輪出場。01年エドモントン（カナダ）世界選手権で47秒89の日本新記録で3位となり、日本の男子短距離種目で初のメダルに輝いた。04年アテネ五輪に出場後、05年ヘルシンキ世界選手権で再び銅メダル（48秒10）を獲得した。07年大阪世界選手権は予選で敗退した。

2009年  
広島開催



第93回日本陸上競技選手権大会

# 年代別レポート

## 小体連

全国小学生陸上競技交流大会広島県予選が6月22日(日)、コカ・コーラウェスト広島スタジアムで開催された。天候が不安定で、1m前後の風が吹き、雨が降ったり、止んだりの中で行われた。小学生にとっては、あまり良いコンディションではなかったが、元気いっばいで記録に挑戦し、多くの高記録が出た。特に男子80mHの宮本君(海田東ク)は、向かい風の中、13秒03(大会新)、女子ソフトボール投げの吉田さん(福山戸手ク)は、52m71(県小新)を記録した。全国大会での活躍が楽しみである。

広島県代表になった選手は、7月13日(日)広島経済大グランドで練習会を行った。代表以外の選手の参加もあって、全国大会に向けて意欲を高めていた。東京国立競技場での活躍を期待したい。

上安小学校 河田 慎司

## 中体連

今夏、中学生が最大の目標としている第35回全日本中学校陸上競技選手権大会(全中)が新潟県で開催される。7月に行われる通信陸上県大会・県陸上選手権大会で、全中の参加標準記録を突破すれば出場権を獲得できる。なかでも伴中の北村拓也君(100m、200m)、近大東広島中の船本稜矢君(棒高跳)、宇字中の野上日奈さん(走高跳)などは、すでに全国上位記録をマークしており注目されている。その他にも、たくさんの逸材が広島県の中学生にはいる。

選手も指導者もお互いがさらなる記録の向上を目指し、一生の良き思い出になるような夏にしていこうと思う。一生懸命に練習している選手たちに、暖かいご声援をお願いしたい。

近畿大学附属東広島中学校 松田 一宏

## 高体連

### インターハイ展望

先日行われた中国地区予選会で埼玉インターハイへコマを進める選手やチームが全て決まった。広島県予選を含めて、全国レベルで活躍できる選手やチームに焦点をあててみよう。

まず目を引いたのは、男女4×400mRチームである。男子4×400mRにおいては、皆実高校が広島県予選で3分11秒62(中国高校新記録)という驚異的な記録を出し、中国大会でもその勢いは止まらず、決勝では圧勝であった。昨年度はランキングトップでインターハイに臨んだが惜しくも優勝を逃した。本年度はエース浦野晃弘の力も安定しており、中国大会400mでは1位~3位を皆実高校の選手(浦野/厚見/建田)が独占した。埼玉インターハイではチームと個人でのW栄冠が期待できそうだ。女子4×400mRにおいても市立呉高校チームが中国大会を制し、インターハイの決勝で戦える力をつけている。

個人では男子400mに続き、男子5000mでも1位~3位を世羅高校の選手(ビタン/中原/北)が独占した。そのシーンは一昨年度の大阪インターハイ2名入賞そして全国高校駅伝優勝を彷彿させた。その他女子走幅跳で井上(五日市)、女子1500mで田村紀薫(井口)、男子砲丸投で西田(安芸)あたりが好調で臨めば入賞の可能性もある。

井口高校 松崎 親男

### 学生連盟

やっぱり広島県勢の力はすごい! 今年度5月9~11日に高知県で行われた第62回中国四国学生陸上競技対抗選手権大会で、男子総合1位・広島経済大学、2位・福山平成大学、3位・広島大学とトップ3を広島県勢が独占する結果となった。そして、広島大学の萩原翔さんの男子棒高跳びでの中四国学生新記録を筆頭に数々の大会記録が広島県勢の手によって誕生した。この結果に同じ広島県勢として喜ぶとともに、彼らに追い



つき、追いつきたいという気持ちを持って、広島県の学生全体でもっと上のレベルへ上がれるように自らを高めていけたら最高だと思っている。

中四国学生陸上競技連盟広島支部幹事 広島市立大学 春名 達明

## 実業団連盟

北京オリンピックマラソン日本代表、中国電力の尾方剛選手・佐藤敦之選手が活躍!

5月10日・17日・18日に行われた中国実業団陸上競技選手権大会において、佐藤選手がJFEスチールのジョセフ・ギタウ選手とのラスト勝負を制し、13分47秒13で5,000m優勝! 10,000mでは僅差で敗れ2位になったものの、オリンピックでは勝負できるスピードを見せてくれた。連戦続きで疲れのあった尾方選手も10,000mで28分51秒59の5位、また6月15日に行われた札幌国際ハーフマラソンにおいても、国内外の強豪選手が出場する中、1時間2分46秒で日本人2位となる10位と好走し、オリンピックに向けて順調な走りが見られた。

その他、札幌国際ハーフマラソンで、ジョセフ・ギタウ選手が1時間1分19秒の3位、中国電力の油谷 繁選手・伊達秀晃選手がそれぞれ1時間2分53秒の12位と、1時間3分13秒の21位、中電工の竹安昌彦選手が1時間3分11秒の20位、マツダの増田陽一選手が1時間3分41秒の29位と広島県の実業団選手の活躍が目立った。

広島県実業団連盟 事務局(中電工) 藤本 大輔

## マスターズ連盟

今年度も7月末に「中国マスターズ陸上選手権大会」が下関市(昨年は広島総合グラウンドで開催)で実施される。県選手団も80名のエントリーを得てそれぞれの目標に向かってチャレンジされる。引き続き9月26日~28日にかけて「全日本マスターズ陸上」が宮崎県で開かれトラックシーズンも佳境に入る。

健康作りから取り組み始めたランナーや、かつてのトップアスリート達が年齢を超えての走・跳・投など...此方も多くの陸上仲間が参加予定だ。学生、実業団の先の「マスターズ陸上」に注目しご声援をお願いしたい。

お問合せは 事務局082-874-4522 岩本

## アスリートのための食トレーニング

### 食事で解消! スポーツ貧血

鉄欠乏性貧血はアスリートによくみられるスポーツ障害の一つです。バランスのとれた食事で運動量に見合った十分なエネルギーを確保し、鉄分の多い食品や鉄分の吸収を高める食品をいつものおかげに1品プラスすることで貧血を予防・改善しましょう。

(財)広島原爆障害対策協議会 健康管理・増進センター  
管理栄養士 福島 徳子  
(広島陸協 科学委員会 幹事)

### 貧血予防・改善のための食生活のポイント

#### ①栄養バランスのとれた食事を!!

- ★主食 + 主菜 + 副菜 + 果物・乳製品をとり揃えた食事を。
- ★1日3食規則正しく。

#### ②鉄を多く含む食品を!!

- ★鉄にはヘム鉄(動物性食品)と非ヘム鉄(植物性食品)の2種類があります。
- ヘム鉄...吸収に優れています。 非ヘム鉄...吸収は悪いが、ヘム鉄やビタミンCと摂取することで吸収率がアップ!

- 牛肉(赤身)
- 魚類(血合い部分に多い)
- 貝類(かき、あさりなど)
- 大豆製品(豆腐、枝豆、納豆など)
- 青葉(小松菜、ほうれん草など)
- 乾物類(ひじき、切干だいこん、ごまなど)

#### ③鉄の吸収を高めるビタミンCや酸味調味料を!!

- ★ビタミンC(野菜、果物、いも類)
- ★酸味調味料(レモン、かんぎつ類、酢など)



## 走る34の瞳に反省!

全校生徒17名の、北広島町雲月小学校中原教頭先生から陸上教室開催について電話があった。

青少年育成を事業の大きな柱にしている陸協にとって、走る子供は大切な宝物。即答と速攻で、4月8日には経大の伊藤、竹内の両エースを連れて午後3時に行った。

雨上がりのグラウンドでは、キラキラ輝く瞳が我々を歓迎してくれた。すぐに打ち解けて、準備運動とドリルの後は直線70mの走路を使って、休憩をさせてくれない情熱でエンドレスのバトンパスが続いた。

2年生のペアもしっかり呼吸を合わせて、経大のお姉さんを驚かせ、6年生には見事なバトンパスで感動させられた。

あっという間に、午後5時の下校時間になり、再会を約束して講習会を終わった。元気な生徒と熱心な先生方、暖かく見守ってくださったご父兄に、出会えた喜びを感じながら学校をあとにした。

走る楽しさを表現してくれた感想文を読んで、学生も教えることの大切さを学んでくれて、素晴らしい体験をした。

陸上競技の講習会は、大都市とその周辺の小学校が対象になることが多いが、今後は一人、一人を大切に陸上教室を県内各地で展開する必要があると反省させられた。

広島経済大学 陸上部 監督(広島陸上競技協会 副会長) 三宅 勝次



## 児童からの作文 けいざい大学の先生とお姉さんへ

雲月小学校 四年 野田 修二

\*昨日は、わざわざ遠くからぼくたちにりく上を教えに来てくださりありがとうございました。

\*ぼくは、いとうさんがたん当のチームで練習をしました。いとうさんは、やさしく教えてくれて、とても分かりやすかったです。ときどき、いとうさんが「うまいね。」と言ってくれてうれしかったです。先生とお姉さんは、とってもやさしく、「こうしたらいいよ。」と教えてもらいました。どこで「はい」と言えればいいのかとか、バトンをもらう時に手を動かさない事を教えてもらってよく分かりました。

\*さいしょの足のつけ方の練習では「こんなやり方があるんだー。」と思いました。これから大会に向けて休けい時間に練習をしたいと思います。

雲月小学校 五年 淀淵 可菜

\*お忙しい中、陸上を教えに来て下さって、ありがとうございました。百メートル走で、十二秒と言っていたので、「すごいな。」とびっくりしました。

\*私はいとうさんと竹内さんは、足が速いしとても上手なので、「さすが。」と思いました。みやげ先生がまだ元気だし、力もありそうなので「若いなー。」と思いました。

\*練習はきつかったけどいい練習になりました。一番きつかったのは、バトンをわたす所と、バトンをうけとって走る所と、四人で走りながらバトンをわたす所でした。何回もくりかえして、やっと出来たのでうれしかったです。

\*大会では六位以下にならないようにこの前の練習をいかしてがんばりたいです。色々と陸上練習を教えてくださいとお願いしました。

\*必ず一位をめざします。またぜひ教えてください。

## 青少年の夢を応援します!

### 青少年健全育成 協力企業

- 株式会社サタケ
- 中国電力株式会社
- 広島電鉄株式会社
- 学校法人石田学園
- 旭化成株式会社
- 広島ガス株式会社
- 株式会社いとや
- 株式会社中電工
- 広島駅弁株式会社
- 株式会社福屋
- オタフクソース株式会社
- 株式会社もみじ銀行
- 積水ハウス株式会社
- 株式会社イズミ
- 奥アンツーカー株式会社
- 広島総合警備保障株式会社
- 株式会社広島銀行
- 中外テクノス株式会社
- 財団法人国際科学振興財団

(順不同)

## 編集後記 広陸協BLOG

北京オリンピック予選である日本選手権で、広島県出身の為末大選手が匠のようなレースを披露し、観ている者に感動を与えてくれた。冬季シーズンから不調を報じられていたし、決勝進出選手の中での記録は最下位であったので、その勝利は本当に驚異的であった。為末選手は30才、日本の短距離第一人者である朝原選手は36才、とベテラン選手の活躍が目玉を引く。

4月29日の織田陸上の外国人招待選手の中にパトリック・ジョンソン(オーストラリア)という選手がいた。彼は朝原選手と同じ年齢である。女子400mシドニーオリンピックチャンピオンのキャシー・フリーマンと同じく、アポリジニー(オーストラリア先住民)を祖先に持つ。彼は2003年に100mにおいて9秒93という大記録を出したが、まだ北京オリンピックを目指して頑張っている姿に感銘を受けた。為末や朝原と違うところは25才で陸上競技を始めたことである。人間の常識を超えた精神力の強さを感じる。3名とも北京のスタジアムで活躍してくれることを心より祈る。(S)

## New Hope キラリ Young Athlete 未来のナンバーワン!!

福部 真子 (安芸・府中中学校)

生年月日:平成7年12月28日

ベスト記録/100mH 15秒14 (広島県中学校選手権大会 第2位)  
100m 13秒18 (広島県中学校選手権大会 1年100m 第2位)  
400mR 52秒50 (広島県中学校選手権大会 第4位)



福部真子は中学1年生。まだまだ未完成アスリートである。入学して3回目の大会、広島県中学生記録会でいきなり100mHのジュニアオリンピック標準記録を突破。7月の広島県中学校選手権大会では、100mHで全国大会標準記録15秒14を突破。残念ながら、追い風参考記録のため全国大会出場とはならなかったが、これからどんな活躍を見せてくれるか期待できる選手である。小学校時代は、府中空城クラブに所属し、あたたかいコーチの指導のもとで陸上を楽しみながら基本練習を重ねた。また、スイミングクラブにも所属し、選手コースで日々練習し、水泳大会でも活躍した。小学校5年(100m14秒35)、6年(100m13秒69)と全国小学生陸上競技交流大会に出場したが、どちらも準決勝止まりだった。けがに泣き、6年生の大会では、ひざに水がたまり肉離れを起こし、テーピングをしての大会参加だった。けががなければと思うと悔やまれる結果でもあった。

春休みから、中学校の練習に参加。基礎体力作りをベースに練習をした1学期間だった。府中中学校の陸上部員は、男子30人女子18人合計48人である。男女そして短距離、長距離メンバーが一丸となって練習に励んでいる。そんな中での刺激も多く、自己を見つめなおし、現状に満足しない自分をつくる環境はある。生活面に若干の甘さもあり、

指導するべきこともたくさんあるが、負けず嫌いで向上心のある選手。今後の指導を通して、人としての成長も楽しみながら鍛えがいのある選手である。また、体の基礎がまだまだできておらず、ケアについても未熟なため、故障しやすいのも現状である。けがをせずにシーズンが終われるような体づくりが今年の冬季トレーニングテーマである。そんな彼女の将来の夢は、「ドルフィンレーナー」。選手としての目標は「リレーで高いレベルの大会に行くこと」「全種目こなせ結果がだせる選手になること」である。今季の目標は、「ジュニアオリンピックで決勝へ進み自己ベストを出すこと」である。その夢にむけて、努力あるのみ!これから出会うすべてのことをチャンスととらえ、プラス思考で選手生活を送ってほしい。多くの仲間や支えがあつての自分であること、感謝の気持ちを持ち生活していくことを伝えつつ、これからも指導していきたい。今後の彼女の活躍にご期待いただきたい。

安芸・府中中学校陸上部 顧問 藤原 文代

